

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(物揚場付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/6/2	< 3.0E+00	6.1E+01	6.1E+01
港湾内(南防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/6/22	< 2.8E+00	3.1E+01	3.1E+01
港湾内(南防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/6/30	< 2.9E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/6/2	< 2.4E+00	8.2E+01	8.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/6/22	< 2.5E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	オウゴンムラソイ(筋肉)No.1	2022/6/22	9.5E+00	3.2E+02	3.3E+02
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.1	2022/6/3	< 3.0E+00	4.2E+01	4.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.2	2022/6/13	< 2.1E+00	6.7E+00	6.7E+00
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.3	2022/6/15	< 2.7E+00	1.1E+01	1.1E+01
港湾内(北防波堤付近)	スズキ(筋肉)No.1	2022/6/24	< 4.5E+00	< 2.3E+00	ND

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $〇.〇E\pm〇$ とは、 $〇.〇\times 10^{\pm〇}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(2/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/6/9	< 3.6E+00	2.4E+01	2.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.2	2022/6/17	< 2.9E+00	4.6E+01	4.6E+01
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.3	2022/6/17	< 3.1E+00	2.2E+01	2.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/6/9	< 3.0E+00	1.0E+01	1.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/6/29	< 2.2E+00	1.0E+01	1.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2022/6/29	< 2.3E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(港湾口付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/6/29	< 2.5E+00	1.5E+01	1.5E+01
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/6/10	< 2.6E+00	6.4E+00	6.4E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/6/1	< 2.5E+00	1.9E+01	1.9E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/6/1	< 2.0E+00	2.0E+01	2.0E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(3/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2022/6/3	< 2.6E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.4	2022/6/10	< 2.4E+00	4.1E+00	4.1E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.5	2022/6/15	< 2.3E+00	7.3E+00	7.3E+00
港湾内(港湾口付近)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/6/19	< 2.7E+00	3.9E+00	3.9E+00
港湾内(東波除堤北側)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/6/15	< 2.5E+00	7.5E+01	7.5E+01
港湾内(東波除堤北側)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/6/20	< 2.4E+00	6.3E+00	6.3E+00
港湾内(東波除堤北側)	エゾイソアイナメ(筋肉)No.1	2022/6/17	3.2E+00	1.3E+02	1.3E+02
港湾内(東波除堤北側)	エゾイソアイナメ(筋肉)No.2	2022/6/30	< 4.2E+00	7.6E+01	7.6E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/6/23	< 2.5E+00	3.0E+01	3.0E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/6/9	< 3.4E+00	5.5E+01	5.5E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $〇.〇E\pm〇$ とは、 $〇.〇\times 10^{\pm〇}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(4/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/6/15	5.1E+00	2.0E+02	2.1E+02
港湾内(東波除堤北側)	ムラソイ(筋肉)No.1	2022/6/22	1.1E+01	3.9E+02	4.0E+02
港湾内(1~4号取水路開渠)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/6/2	2.7E+01	8.8E+02	9.1E+02 *
港湾内(1~4号取水路開渠)	クロソイ(筋肉)No.2	2022/6/9	2.1E+01	7.0E+02	7.2E+02

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
 * 2022年6月27日に速報としてお知らせ済み